

令和2年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

島根県

行事名称	清水寺消防訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	令和3年1月26日（火） 10:30～12:00
実施場所	重要文化財清水寺本堂（島根県安来市清水町528番地）
主催者	清水寺、安来市消防本部、安来市教育委員会

■実施内容

訓練の想定

県指定文化財の清水寺三重塔より不審火による出火を想定。

訓練の内容

清水寺住職による火災発見、通報、自衛消防団による初期消火（ポンプによる給水および放水）の放水訓練を実施。消防による防火設備点検

参加者及び役割分担

清水寺住職	1名：119番通報、初期消火（ポンプによる給水および放水訓練）
自衛消防団	6名：初期消火（ポンプによる給水および放水訓練）
安来市消防本部	3名：全体統括、防火設備点検、講評
安来市消防団	1名：現場立ち会い
安来市教育委員会	1名：現場立ち会い
島根県教育委員会	1名：現場立ち会い、講評

特に工夫した点

寺職員・市観光協会職員で組織された自衛消防団による動力ポンプの給水による放水訓練を行った。

問題点・課題

自衛消防団放水訓練は円滑に行われた。機材の定期的な点検等の実施が今後の課題。
根本堂消火器5本のうち、1本はラベル等欠落の改善、受信機のある蓮乗院の消火器2本も使用期限を迎えていたため更新の指導があった。

その他

なし

訓練風景



動力ポンプ給水作業



放水訓練